記 者 発 表 資 料

平成２４年７月３０日
国土交通省東北地方整備局
胆沢ダム工事事務所

取水設備ゲートの組立が始まりました。

～地山設置型の円形多段式ゲート型式では国内最大のものです。～

建設中の胆沢ダムでは、現在、ダムから農業用水や水道水等を取るための取水設備ゲートの組立が始まりました。

取水設備ゲートは、６つの筒で構成された円形多段式ゲート型式を採用しており、今年７月２４日から６段目のゲートから組立を開始しました。このゲート型式では国内最大の取水量です。

組立は、9月下旬には概成する見込みですが、ダム完成後には水中で作動するため、全体が見られるのは今年の１２月の試験湛水前※までとなります。

※試験湛水とは、貯水位を洪水時最高水位まで貯めてから最低水位まで下げて、ダム機能等の確認を行うための試験です。

■取水ゲート扉体の組立予定日

5段扉　：　平成24年7月30日(月)予定
4段扉　：　平成24年8月 7日(火)予定
3段扉　：　平成24年8月15日(水)予定
2段扉　：　平成24年8月23日(木)予定
1段扉　：　平成24年8月31日(金)予定

なお、組立に使用するクレーンは、１１６メートルのブーム（クレーンの腕のような役割）を持つ、国内最大級の最大800トン吊りのクレーンが使われており、吊り上げる部材の重さも、最大100トン程度となります。

上記の組立予定日は、天候などにより変更となることがありますので、現地での取材を希望される場合は、胆沢ダム工事事務所まで問い合わせ下さい。

《発表記者会》奥州市政記者クラブ

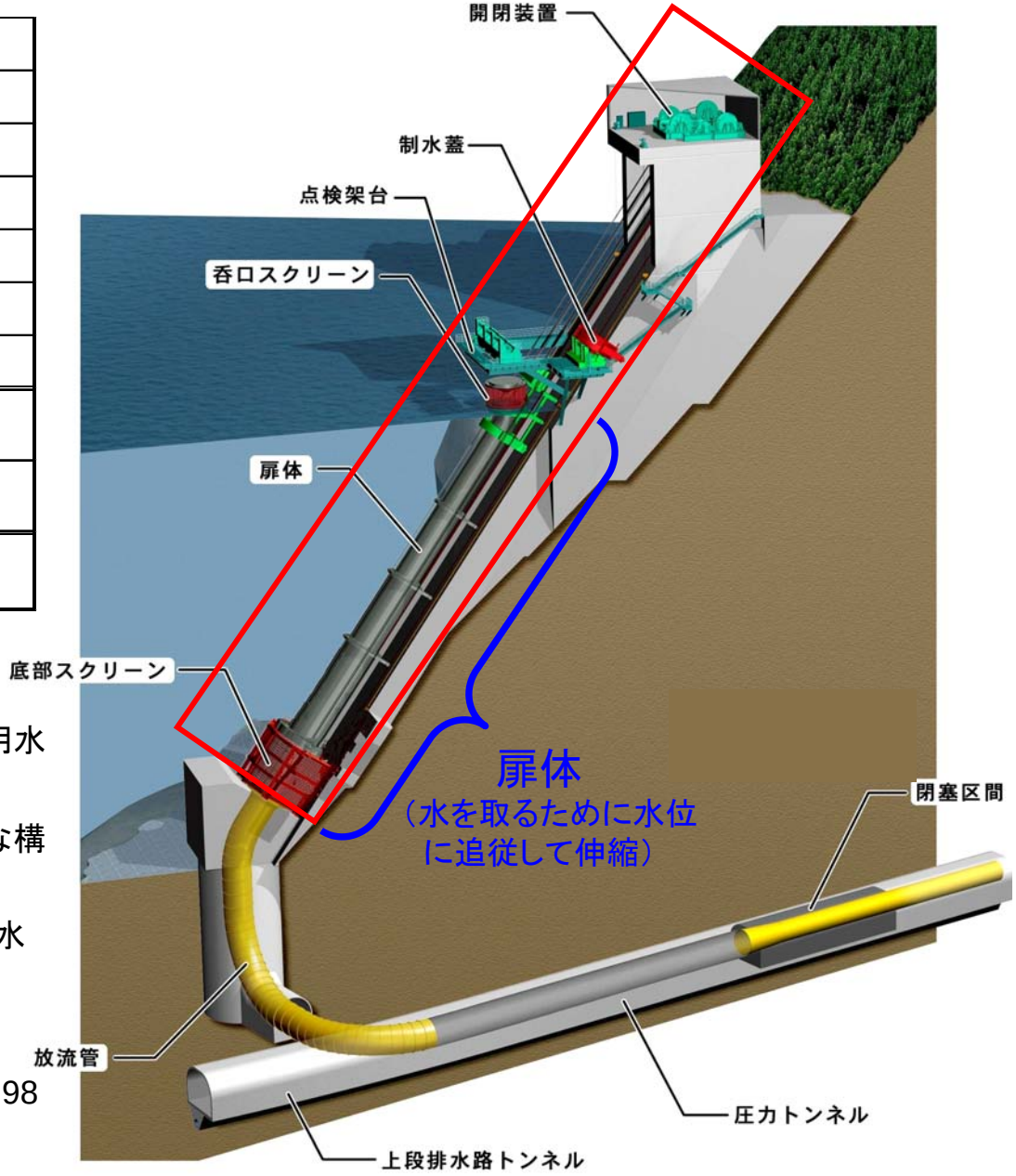
問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局　胆沢ダム工事事務所
電話 ０１９７－４６－４７１１（代表）
建設専門官　川津（かわつ） 孝徳（こうとく）　（内線４０１）
建設専門官　桐山（きりやま） 久夫（ひさお）　（内線４０２）

胆沢ダム取水設備概要

１） 主要諸元

取水ゲート	型　　式	呑口スクリーン式円形多段式ゲート（地山設置形）
	取 水 量	36.752m3／s（利水最大）
	内　　径	φ3.2m～φ6.0m
	取水範囲	41.6m
	段　　数	6段
	開閉方式	機械式ワイヤロープウィンチ式
	数　　量	1門
制水蓋	型　　式	鋼製ゲート(SUS304)
	数　　量	1門
設備付属		点検架台 管理用階段



２） その他

・取水設備の目的は、上水、かんがい、発電水、河川の維持用水をダム下流に供給するものです。

・取水設備は５５°の角度で設置し、伸縮式アンテナのような構造で６段の筒状の扉体が貯水位に追従して伸縮します。

・最上部の呑口スクリーンから最大で毎秒３６．７５２m3の水を取水出来きます。

・地山設置型の円形多段式ゲートでは国内最大のものです。

・扉体質量は約410ｔで、一番重いものは最下段の６段扉で約98ｔです。

取水設備　６段扉組立状況



① 仮置き



② 吊込開始



③ 吊込中



④ 吊込中



⑤ 組立完了(上部から)



⑥ 組立完了(側部から)